

## ver2. x. x 以降 電話機能

通信機器準備 (ひかり 電話編) [ガンジスのCTIを利用](#)

FileMaker19.12、Windows10 での設定しています。

NTTひかり電話はCTI機能を持っているため、PR-500MI(ひかり電話対応ホームゲートウェイ・ひかり電話対応機器・ひかり電話ルーターと呼ばれます) を利用しています。PCはEtherNetとWiFiの両方に対応したものを選択しています。

ナンバーディスプレイをお願いしておきます。(大切)

<ネット接続>

1か所目: PCのEtherNet側とPR-500MIのLAN(どれでも)を繋ぎます。

2か所目: WiFi には FileMaker のサーバーと接続する設定にします。

ガンジスのURL <https://ganges.pro/> (図)

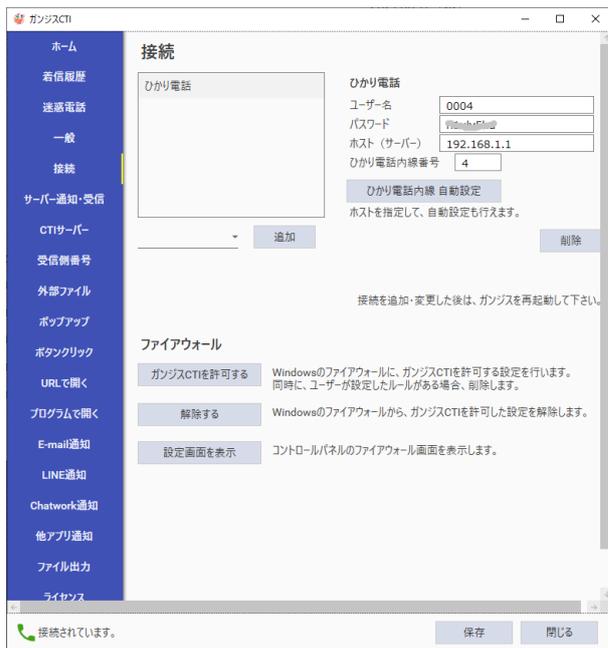
にてインストーラーをダウンロードしてインストールします。(ガンジス HP 参照)



## 電話との接続

<https://ganges.pro/customer/help/hikari-tel-setting/> を参照 自動設定できます。

(図)



## URIで開く(☒)

URIで開くタイミング 「着信があった時」

URI 「 fmp://ファイルメーカーサーバーのアドレス /Vac\_Tel.fmp12?script=Local\_FromGanges&param={Tel} 」



以上、非常に簡単です。

<備考 製品ガンジス><https://ganges.pro/>  
無料版

PC2台まで可。記録数500まで。CTI着信回数が月100回まで。  
使用期限は、ヘルプ>ライセンスで確認して下さい。

Pro版

4,620円(税込)/年 月あたり385円(税込)

PC2台まで可。記録数20万まで。

CTI 着信回数は無制限。